

障害馬術競技における女性の試合用ウェアの研究

名古屋ファッションクリエイション・ビジネス学科

赤塚 葵

【要旨】

馬術は紀元前の終わり頃から現代まで行われてきた歴史あるスポーツであり、騎乗の際は燕尾服などのフォーマルウェアを着用していた。そのような習慣が今でも残っており、馬術競技では原則ジャケットを着用しなければならないという規定がある。しかしその規定が、2019 年に変更された。主に黒いジャケットと白いブラウスを着用して行われていた障害飛越競技で、その2つのアイテムの色の制限が一切なくなったのである。

本論文では馬術や乗馬用ウェアの歴史、試合用ウェアの規定について記述するとともに、障害飛越競技に出場する女性ライダー達は自身の試合用ウェアをどのように選択しているのかを明らかにすることを目的とする。そのために、乗馬用品ブランドについて分析し、9 月から 11 月の間に行われた4つの試合に参加していた女性14人に半構造化インタビューを行った。

インタビューの結果、多くの選手が伸縮性などの機能性を重要視しながら、自身の見た目にも気を遣っていることが分かった。白いブラウスをお気に入りだと言っている女性はほとんどおらず、多くの人が色つきブラウスやジャケットへの変化を受け入れていた。高貴なイメージからあまり一般化されていない乗馬であるが、ファッションを通して多くの人が興味を持つきっかけを作ろうとしていることが指摘できる。

【目次】

はじめに

第1章 馬術の歴史・馬と人のつながり

第1節 馬術・乗馬の歴史

第1項 馬の家畜化／第2項 乗馬の発展／第3項 馬術競技の誕生

第2節 乗馬用ウェアの歴史

第1項 男性の乗馬用ウェアの歴史／第2項 女性の乗馬用ウェアの歴史

第3節 馬術競技における乗馬用ウェア

第1項 各競技の服装／第2項 障害飛越競技の特色

第2章 ブランド調査

第1節 本調査について

第2節 調査結果

第3章 インタビュー調査

第1節 本調査について

第2節 調査結果

第1項 10代／第2項 20代／第3項 30代／第4項 40代／第5項 50代

第4章 考察

第1節 年齢による違い

第2節 ブランドについて

第3節 選ぶ基準

第4節 ウェアの重要性

おわりに

参考文献

ブランド一覧表